

第32回
旅行動向シンポジウム

コロナ禍からの再起動に向けて

2日目<観光地編～地域社会と調和する観光～>

サステナブルとレスポンシブル
～おきなわサステナラボの活動を通じて～

環境計画室長 兼 おきなわサステナラボ・ラボ長／
上席主任研究員
中島 泰

はじめに

地域社会と調和する観光のあり方として
注目されるレスポンシブルツーリズム。

観光に求められるものは、コロナ禍に
よってどう変わったのか。

欧州、ハワイからの報告を踏まえて、
レスポンシブルツーリズム推進のための
ポイントを整理したい。

MAKE TRAVEL MATTER EXPERIENCEの一例

CAMBODIA & LAOS UNCOVERED

★★★★★ 4.7 (23 Reviews) Price: \$1185 From \$1185 Save your space with a deposit payment [VIEW DATES](#) [REQUEST MORE INFO](#)

The one that explores colonial architecture & ancient ruins over 9 days

- Days:** 9 days, 2 countries
- Accommodation:** 8 nights in Hotels
- Meals:** 9 Breakfasts, 1 Lunch, 1 Dinner
- Transport:** Private Coach and Internal Flight
- Group Size:** Average 24 people
- Team:** Expert Trip Manager + Local Guides

Go deep into these two great countries as you get into riverside vibes, cool waterside bars, as well taking in jaw-dropping sunsets at the likes of un-missable Angkor Wat. Take part in an alms ceremony in Luang Prabang, hit the streets for a bike tour, and see ancient Apsara dance performances...each day is different, and downright amazing.

This trip is carbon neutral [find out more](#)

Support the work of COPE



See the amazing efforts of this non-profit, which gives prosthetic limbs to disabled locals – some of who are victims of unexploded bombs. (MAKE TRAVEL MATTER * Experience)

Tour Highlights



Inclusions

Cycle around the former capital of Laos. Then visit Big Brother Mouse to help locals improve their English. (MAKE TRAVEL MATTER * Experience)

(<https://www.contiki.com/en-sg/tours/cambodia-laos-uncovered/>)

4-0. おきなわサステナラボ

サステナラボ、はじめます

2022年
春

公益財団法人日本交通公社
沖縄事務所（おきなわサステナラボ）

OPEN

公益財団法人日本交通公社では、我が国の観光分野における代表的な研究者集団となることを目指し、観光研究の多様化・高度化に柔軟かつ果敢に挑戦してまいります。
その一環として、沖縄観光の復興と持続可能な発展の支援、サステナブル・ツーリズム推進現場での研究・調査の実践、サステナブル・ツーリズムを実践する人と知見のプラットフォームづくりを目的に、沖縄県那覇市に「沖縄事務所（おきなわサステナラボ）」を開設することといたしました。
皆さまとこの沖縄の地で、これまで以上に深い関係を築き上げながら、活動をしてまいります。
今後ともよろしくご厚意申し上げます。

沖縄観光の
復興と
持続可能な
発展の支援

持続可能な
観光の推進
現場における
調査・研究
の実践

観光の実践者
と知見を結ぶ
プラットフォーム
づくり

2022年4月設置

公益財団法人日本交通公社
沖縄事務所（おきなわサステナラボ）

JTBF Okinawa Lab. for Sustainability

4-0. おきなわサステナラボ



〒900-0021

沖縄県那覇市泉崎一丁目20-1

那覇オーパ3階

O2 OKINAWA OFFICE内

Mail: okilab@jtb.or.jp

4-1. 用語の整理

■ サステナブルツーリズム/Sustainable Tourism

訪問客、業界、環境および訪問客を受け入れる
コミュニティのニーズに対応しつつ、
現在および将来の経済、社会、環境への影響を
十分に考慮する観光

Tourism that takes full account of its current and future economic, social and environmental impacts, addressing the needs of visitors, the industry, the environment and host communities

(Making Tourism More Sustainable - A Guide for Policy Makers, UNEP and UNWTO, 2005, p.12)

4-1. 用語の整理

■ エコツーリズム / Ecotourism

持続可能で非侵略的な自然ベースの観光であり、主に自然に関して直接学ぶことに焦点を当て、ローインパクトで非消費主義的であり、マネジメントや恩恵、規模の面で地域志向であるように倫理的に管理された観光

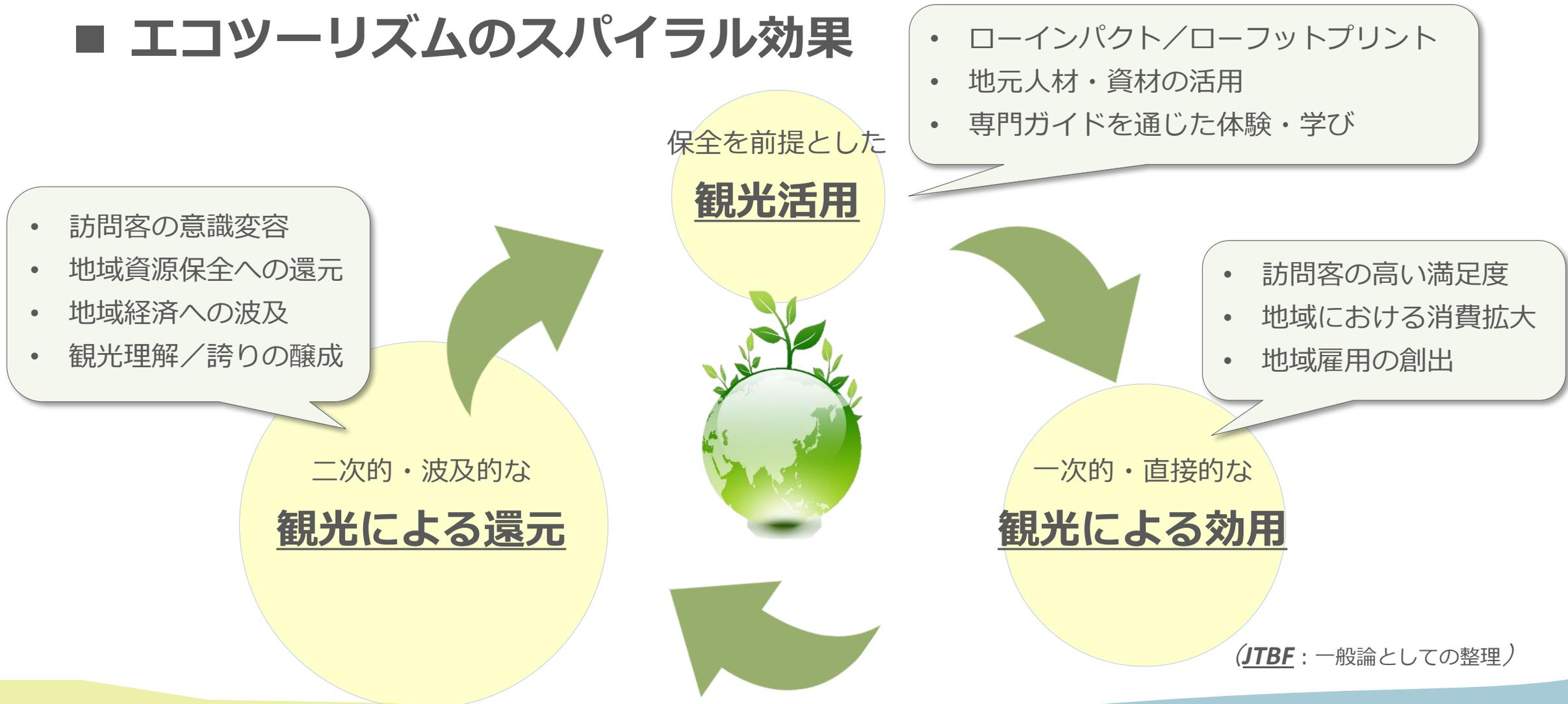
(UNWTO)

自然環境や歴史文化を対象とし、それらを体験し、学ぶとともに、対象となる地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のあり方

(環境省)

4-1. 用語の整理

■ エコツーリズムのスパイラル効果



4-1. 用語の整理

■ レスポンシブルツーリズム／Responsible Tourism

公的に一義的な定義づけはされていない

ただし、

主に観光客が訪れる場所、観光事業者が事業を行う場所、地域社会と観光事業者が交流する場所において、観光がもたらす経済、社会、環境への影響を責任を持って管理し、プラスの影響を最大化、マイナスの影響を最小化する必要がある

(Cape Town Declaration, International Conference on Responsible Tourism in Destinations, 2002)

4-1. 関連用語の整理

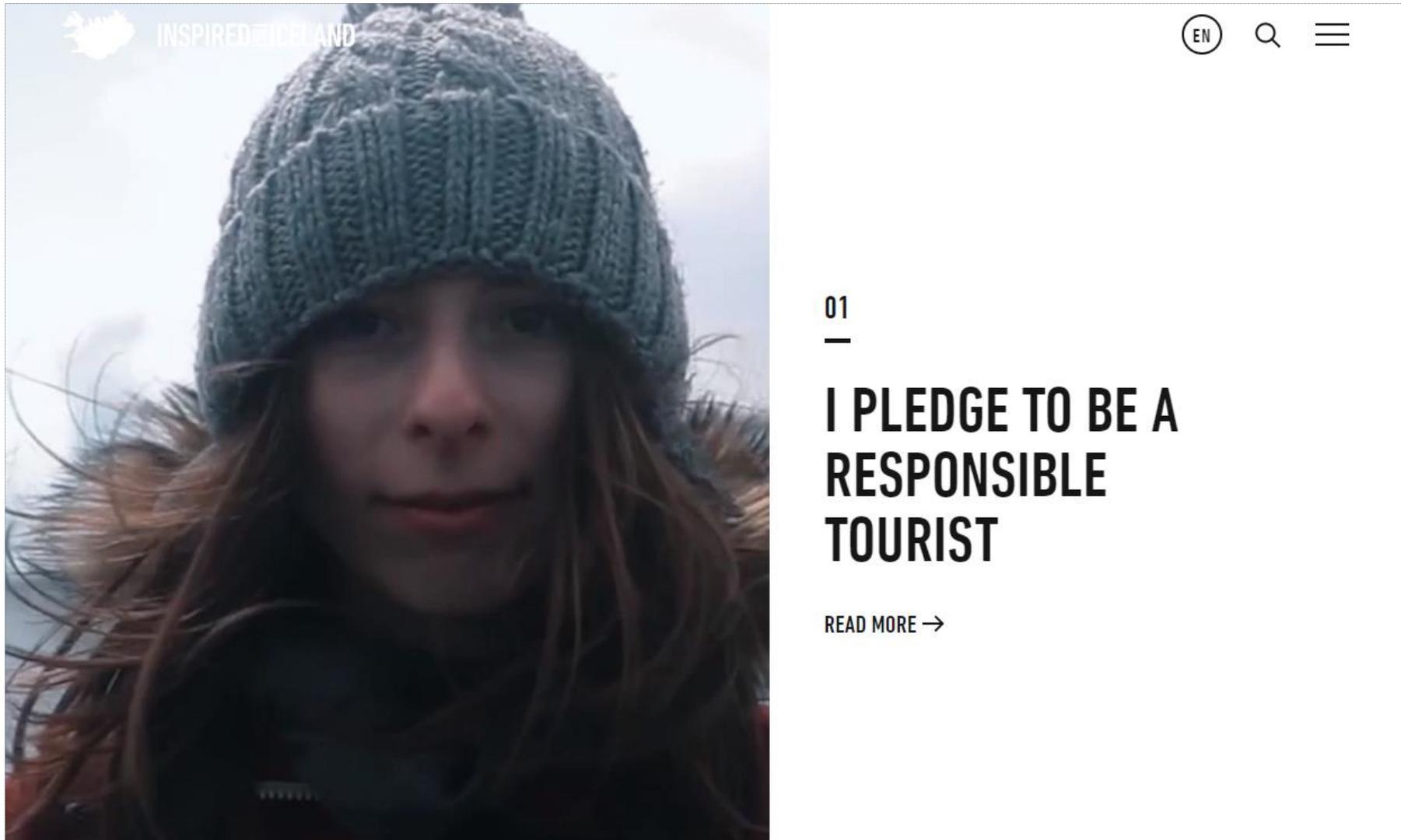
■ レスポンシブルツーリズムの使われ方



(UNWTO Website)

- サステナブルツーリズムの概念と共通する部分が多いが、観光管理における「責任」に特に焦点を当てたツーリズムのあり方で、特に責任の主体を限定したものではない（と思われる）。
- 近年では、オーバーツーリズムの文脈と合わせて、“責任ある旅行者 (Responsible Traveler)”のように、
訪問者側に対して
 - **訪問地に対する尊重・理解**
 - **倫理的な行動**を求め、**観光地側**が望ましい
 - **訪問者を選別する**といった限定的な内容で語られることも多い。

4-1. 関連用語の整理



(<https://visiticeland.com/pledge>)

4-1. 関連用語の整理



(<https://visiticeland.com/pledge>)

ICELAND ACADEMY

RESPONSIBLE TRAVELLING IN ICELAND

1 WHAT MUST YOU NOT DO TO THE MOSS?

- Sing to it
- Jump on it
- Make rude jokes about its age

2 WHY SHOULD YOU NEVER MAKE CAIRNS?

- It upsets the elves
- Because walkers use them to navigate and stop them getting lost
- It makes the real ones jealous

3 WHAT ARE THE PATHS THERE FOR?

- To help guide you to the promised land
- Pretty decorations on nature
- They help protect both the nature and you

4-1. 関連用語の整理



(<https://www.eturbonews.com/227754/iceland-encourages-responsible-tourism-with-pledge-button/>)



(<https://www.hostel.is/social--sustainable>)

4-1. 関連用語の整理



(<https://www.sustainabletourism.nz/>)

4-1. 関連用語の整理

LEADING THE WORLD IN SUSTAINABLE TOURISM

The New Zealand Tourism Sustainability Commitment aims to see every New Zealand tourism business committed to sustainability by 2025.

Our vision is *Leading the World in Sustainable Tourism*. To deliver on this, we must achieve ambitious economic goals while sharing the overwhelming benefits with supportive host communities, contributing to restoring, protecting and enhancing our natural environment, and continuing to be a high quality destination of choice for domestic and international visitors.

We are inviting every New Zealand tourism business to join us on this inspirational sustainability journey. Sign up now to the Tourism Sustainability Commitment and adopt 14 Commitments that will ensure we achieve our goals.

Together we can create a truly sustainable tourism industry that makes a positive and enduring contribution to Aotearoa New Zealand.



サステイナブル・ツーリズムで世界をリードする

本コミットメントは、2025年までに全ての観光事業がサステナビリティにコミットしていることを目指すものです。

私たちのビジョンは世界をサステイナブル・ツーリズムの分野でリードすることです。

そのためには、野心的な経済目標を達成しつつ、地域コミュニティに大きな利益をもたらし、自然環境を回復、保護、強化することに貢献し、国内外の観光客から選ばれ続ける高品質の観光地であることが求められます。

私たちは全ての観光事業者はこの刺激的なサステナビリティへの旅に加わるよう呼びかけます。

14のコミットメントに対応し、このコミットメントに加わってください。

私たちはともに、この国でポジティブで持続的な貢献をする真に持続可能な観光産業を創造することができます。

4-2. レスポンシブルツーリズムの視点



(一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー)



- 理想（**ビジョン**）と現実（**問題**）のジレンマ
－問題を抱えたまま対外的にビジョンを標榜してよいのか

那覇空港構内でのレンタカー違法貸出！

那覇空港3階出発口、一般車乗降場(駐車禁止)において、沖縄県レンタカー協会に加盟していない事業者のレンタカー貸出・返却サービスが行われております。

空港構内一般乗降場(駐車禁止)は、車両の受け渡し等の**営業行為は禁止**されております。

また、道路交通法における**駐車違反**の取り締まり対象区域です



(一般社団法人沖縄県レンタカー協会)

沖縄ダイビング

沖縄 > 西海岸・東海岸

★★★★★ 4.8 (578件)

【沖縄・青の洞窟】可愛いお魚と青の洞窟シュノーケル！写真無制限&餌付け付や星の砂もプレゼント



▶ シュノーケリング・ポートシュノーケル

⌚ 2時間

👤 5歳～60歳



4-2. レスポンシブルツーリズムの視点



(<https://www.us4iriomote.org/>)

持続可能な西表島のための来訪者管理基本計画 において整理された課題（一部）

【環境】

- ・来訪者数に応じたインフラの整備・管理への対応は財政的に厳しく、一時的に増加する環境負荷に十分に対応できていない。
- ・来訪者の観光形態の変化や道路整備により車の通行量やスピードが増加し、イリオモテヤマネコ等の希少な動物のロードキルの影響が懸念されている。
- ・来訪者による森林内への立入りや違法な植物の採取等の増加により、希少な生物の生息・生育環境への影響や個体数の減少等が懸念されている。
- ・自然体験型の観光事業を行うガイド事業者が急激に増加しており、利用者の安全確保や自然環境への配慮等の認識が低い者もみられる。また、ガイド事業者を統括する組織がなく、情報共有や連携が不足している。
- ・自然体験型の観光フィールドの利用者数が増加している。一部のフィールドですでに過剰利用状態にあるという意見や、自然環境の劣化や利用者の快適性の低下が起きているという意見がある。また、利用フィールドが無秩序に拡散、拡大している。

- ・ 理想（**ビジョン**）と現実（**問題**）のジレンマ
– 内部課題を解決しないまま外部に対応を求めることの是非

4-2. レスポンシブルツーリズムの視点

■ レスポンシブル（責任）の使われ方

遂行責任

Responsibility

最後までやりきること

<active>

説明責任

Accountability

説明する義務

<passive>

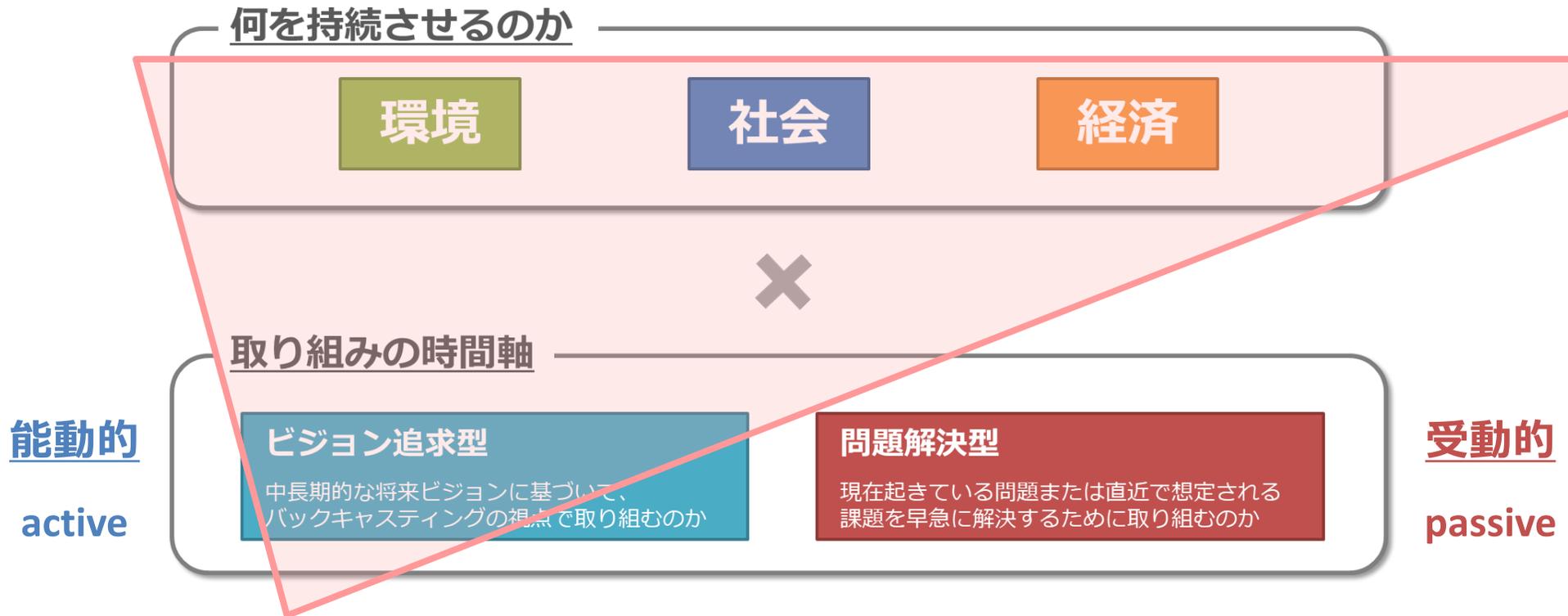
賠償責任

Liability

損害に対する対応義務

<passive>

4-2. レスポンシブルツーリズムの視点



■ レスポンシブル（最後までやりとげる）と親和性が高いのはビジョン追求型の取り組み

- 問題解決型の取り組みは、今取り組まないと何かが壊れる。それゆえに動機は明快。
- ビジョン追求型の取り組みは、能動的な行動。想い／信念／覚悟がないと持続しない。

4-3. “ちむぐる”を感じる取り組み事例

※ ちむぐる (肝心) : 人の心に宿る深い思い



(左2枚: 沖縄県三線制作事業協同組合)



(沖縄ツーリスト)

■ 100年先に三線の素材を繋いでいく - くるちの杜100年プロジェクト

- 輸入に頼ることが多くなったくるち (黒木) を植樹し、100年後の未来に繋げる取り組み。
- 2012年に開始、各種イベントやツアーと連動することで多くの人を巻き込んでいる。

4-3. “ちむぐる”を感じる取り組み事例



(左3枚: ガンガラーの谷)

■ 歴史、自然、文化を守る為に価値を伝えていく – ガンガラーの谷

- 自然の森と旧石器時代の遺跡を活かした、予約制ガイドツアー専用エリアの設定。
- 30000年前の人類の痕跡とこの森を、30000年後の人類に残していくためのツアー。

4-3. “ちむぐる”を感じる取り組み事例



■ そこにホテルがあることでより良い地域が創り出せる – 百名伽藍

- 県産材や赤瓦、琉球石灰岩など地元素材をふんだんに利用、県内からがじゅまるの樹を移設。
- 歴史・文化・芸術に通じた人材の採用、絵画・石像の制作から歴史本の発刊まで。

4-3. “ちむぐる”を感じる取り組み事例



(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000079969.html>)

■ 子どもたちの取組が、大人を、町を動かした – うじじきれい団

- 夏休みの宿題をきっかけに姉妹が海岸清掃を開始、その後も清掃を毎朝続ける。
- 子どもたちの取り組みに賛同して、町がゴミ箱を設置、取り組みは島内外へ拡大。

4-3. “ちむぐくる”を感じる取り組み事例

特集

県内におけるグリーン化の事例

- グリーン化の進んだ事例を
- さまざまな業種から
- 本島から、離島まで
- 新しきから、旧きまで
- 計9つをピックアップして
- きれいな写真とともに紹介

県内におけるグリーン化の事例
Report. 1

**本来の自然がたっぷり
やすらぎの空間**

ピオスの丘
最近でそよぐ耳にするようになった生物多様性という言葉。しかし数の中がそうした言葉に注目する前から、自然に、湖に、さりげなく取りこまれている事例が数多くあります。それが、本島中部に位置するピオスの丘の取り組みです。そこには、かつてあたりまえにあってはすの沖積が残っていました。

もともとあった風景を取り戻したい

ピオスの丘は、沖積にもともとあった風景を再現した建物。従来の建物のように地味な色調や素材を多用するのではなく、沖積の自然をまねて木質系、石を多用し、人工湖の中に沖積本来の水系を作り出しています。園内ではこれまでに沖積本島で確認されているトンガ47種中30種、キョウチクトウ5種中51種の出現が確認されており、県内や西諸島に自生している希少なトンガなどの植物を観賞することも可能です。

自然環境について、実業家には「押し付けではなく、肩たたき程度の提供をしたい」と代表取締役の内田さんは言います。園内では、環境教育のガイド、カメラ体験や園内案内などを通じて遊びながら、沖積の生態系や動植物について自然に学ぶことができ、取材に訪れた山も、園の子たちが、自然の中へ山歩きを誘って楽しんでいました。

「園にここに来て楽しんでもらえればいい。これこそが自然の魅力を伝えるための心掛けです。自然の中へ山歩きを誘って楽しんでもらえれば、自然と人がつながるはず。そこには経営者としての責任と自信が感じられました。」

ピオスの丘
〒904-0001 沖縄県うるま市石川原字西原 961-30 TEL. 098-965-3400
http://www.pios-hill.jp/

取材後記
押しつけない緑。沖積の豊かな自然が感じられる空間は、本当に素晴らしい。自然と人とのつながりを感じました。何度も訪れたい場所です。






ビジネスにおけるグリーン化することのメリット

これまで、環境の役割と意義、そして実践するメリットについて紹介してきました。内閣としては理解できるもの、なかなか実践しないもの、あるいは企業活動にメリットがないからグリーン化に取り組みない！と思った方もいらっしゃるかもしれません。しかし実は、グリーン化はビジネスにとって非常にオトクな話でもあるのです。それをここでは紹介したいと思います。

- ①コスト削減につながります
- ②他社、他地域との差別化につながります
- ③新たな顧客の開拓につながります
- ④社員のモチベーションアップにつながります
- ⑤将来の法令・規制への準備につながります

観光と環境のかかわり

観光と環境は、互いに支え合っている関係です。観光が環境を破壊してしまえば、観光客も来なくなり、観光業も成り立たなくなります。逆に、環境が良ければ、観光客も来やすくなり、観光業も成り立ちます。

観光によって発生するデメリット

- ①自然環境の劣化や破壊
- ②騒音や振動による被害
- ③生物多様性の減少
- ④観光客の増加による交通渋滞
- ⑤観光客のゴミや排泄物の処理
- ⑥観光客の過剰な消費による資源の枯渇



第1章

なぜグリーン化をめざすのか

- 改めて知っておきたい
- 1 観光の役割と価値
- 2 環境へおよぼすデメリット
- そして
- グリーン化による
- 3 ビジネスにおけるメリット

■ 官民連携による業界のグリーン化推進の取組 – おきなわ観光グリーンガイド2012

- 県事業で、業界各分野の若手リーダーが執筆を担当し、グリーン化推進ガイドを制作。
- グリーン化の必要性、取り組み方マニュアルの他、実際の取組事例を数値を使って紹介。

4-4. パンデミックを契機とした意識の変化

Visit Denmarkのブランドメッセージ

THE LAND OF EVERYDAY WONDER

サステナブルな期待に応える、デンマーク本来の魅力



出典: Visit Denmark資料



(ハワイ州観光局)

■ 取組地域の拡大による市場意識の変化

- ハワイをはじめ、欧州など先行して**取り組む地域が拡大**することで市場意識も変化している。
- 加えて、**脱炭素化・ミレニアル世代**の台頭も含めて、社会全体の意識も変化。

4-4. パンデミックを契機とした意識の変化



(沖縄観光コンベンションビューロー)



■ 観光のない世界を知ってしまった住民

- コロナ禍により、一時的に観光地から訪問者がほぼゼロまでに落ち込む異常事態に。
- 混雑のない街、透明度の増した海を見て、**観光のネガティブイメージ**に繋がった住民も。

4-4. パンデミックを契機とした意識の変化



Venice Tourism May Never Be the Same.
It Could Be Better.

The pandemic crushed the tourism industry in Venice and other overtouristed cities. But many see this as an opportunity to rethink a “tourism monoculture.”

(The New York Times, Oct. 4, 2021)

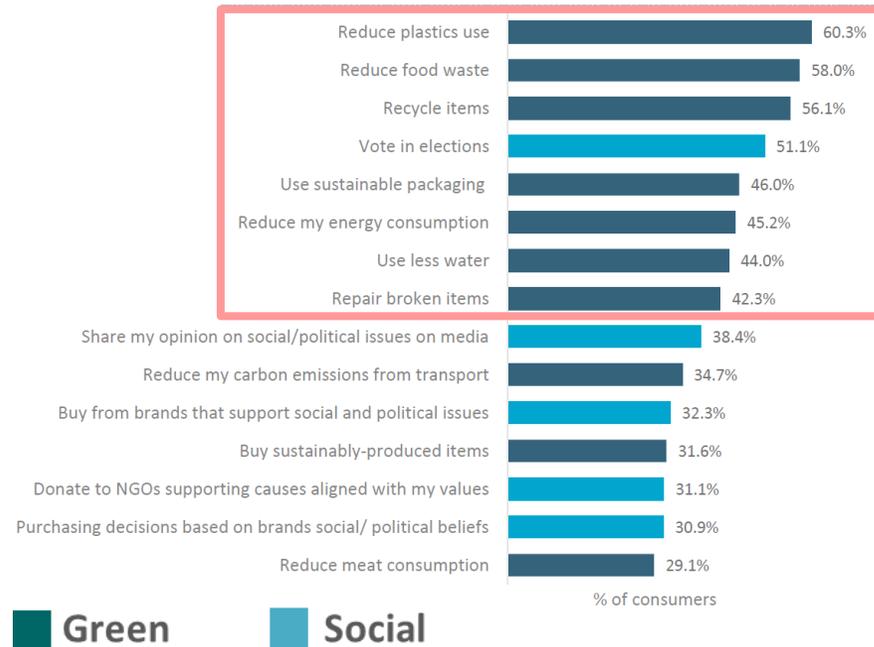
■ Build Back Better – よりよい復興

- 元は、災害復興時に次の災害発生に備えて、より災害に対して強靱な地域を目指す考え方。
- 主に住民側から、従前の**オーバーツーリズムを繰り返さない**といった文脈で使われるように。

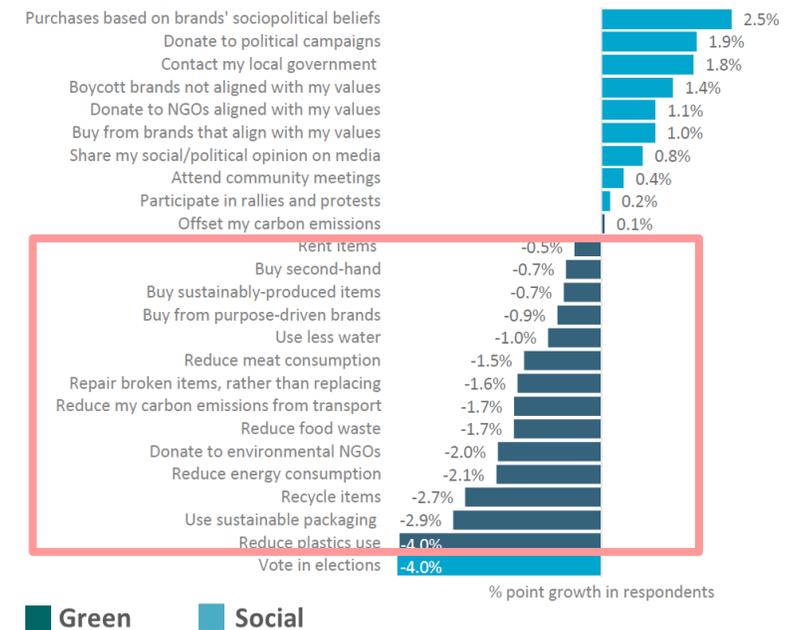
4-4. パンデミックを契機とした意識の変化



消費者の行動主義 (2021)



行動主義の変化 (2020-2021)



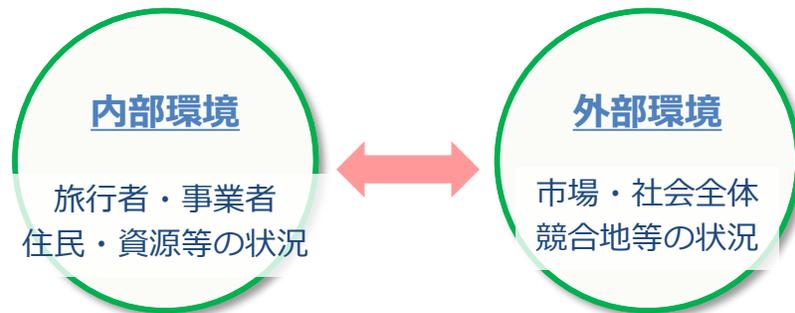
(Euromonitor International Lifestyle surveys, 2020 and 2021)
© Euromonitor International

■ Sustainability to Purpose-Driven

- 社会課題に対して、どのような姿勢・ビジョンで望むのかが求められる時代。
- サステナブルツーリズムに取り組んでいると**宣言するだけでは免罪符にはならない。**

4-5. まとめ

現況分析・ポジショニング分析



ビジョン設定・戦略策定・優先順位付け

何を持続させるのか

環境

社会

経済

×

取り組みの時間軸

ビジョン追求型

中長期的な将来ビジョンに基づいて、バックカスティングの視点で取り組むのか

問題解決型

現在起きている問題または直近で想定される課題を早急に解決するために取り組むのか

■ 現況分析と優先順位付けが必須

- サステナブルツーリズムに王道はない。
- 地域の現況と課題によって、何から取り組むのか、何を目指すかは異なり、**同じ取り組みにはならない**。
- 地域の内外環境分析と優先順位付けが必要。
- 問題解決型の取り組みは、対症療法として必要。一方で、中長期的なサステナビリティのためには、ビジョン追求型の取り組みも求められる。
- ビジョン追求型の取り組み成果を、持続させるためには地域にも明確な**想い**／**信念**／**覚悟**が求められる。
- 市場も変化しており、**取り組みを進める中でも**、

4-5. まとめ

ぴとるびき
むるびき

「びとる びき むる びき」

これは、沖縄の島に伝わる古い言葉です。意味は「一人(びとる)引(び)き、群引(むる)びき」、つまり「一人が立ち上がれば、みんなも立ち上がる。あの森も、この山も、『木』一本から始まっていて、何事も一人から始まるということ」を意味する言葉で、古人のこの言葉は、

」に多くのことを教えてくれていると思えて

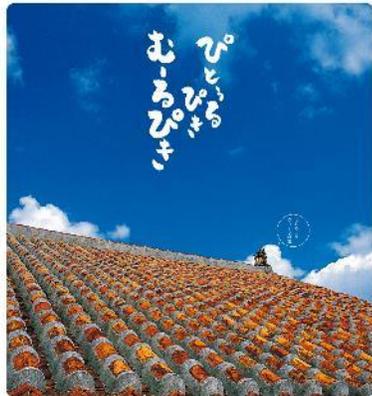
破壊が進み、沖縄においても、古人が育んで独自の伝統文化、景観等が失われている現状、そのような状況を踏まえ、観光業界における、沖縄観光の新しいブランド「環境共生」のため、「エコリゾートアイランド沖縄推進」した。

ビジョン基本計画」、「第5次沖縄県観光振興基本計画」の自然とその自然から得られる豊かな恵みを次代に継承していくために、環境保全に十分に配慮しております。

びとるびき、観光客に感動を与えられる持続可能な事業活動を見直すことで、今、沖縄の観光振興が大切です。

身近に出来ることから始めていきたい…。むるびきまずは、私達から、出来ることから

おきなわ観光
グリーンガイド
2012



沖縄県文化観光スポーツ部長

環境詩人 阿部大一



■ 地域全体で実践者の思いを支え、拡げる

- 「一人(びとる)引(び)き、群引(むる)びき」、
「一人が立ち上がれば、みんなも立ち上がる」
- 実践者を正当に評価することで、**全体を引き上げる。**
- 責任ある旅行者を呼びこむ前提**として、内部（地域内）の良い取り組みを取り上げ、拡げて、**外部（訪問者）の共感に繋げることが求められる。**



第32回旅行動向シンポジウム 資料（主催：公益財団法人日本交通公社）

本資料の引用や転載をご希望の場合は、下記までお問い合わせください。

公益財団法人日本交通公社 観光文化振興部 企画室
zaidan_info@jtb.or.jp